

「弟子たちに対する迫害の予告」 共観福音書比較

マタイ 10 章	マルコ 13 章	ルカ 21 章
<p>◆群衆に同情する(9:35~38)</p> <p>◆十二人を選ぶ(10:1~4)</p> <p>◆十二人を派遣する(10:5~15)</p> <p>◆迫害を予告する</p> <p>16 「わたしはあなたがたを遣わす。それは、狼の群れに羊を送り込むようなものだ。だから、蛇のように賢く、鳩のように素直になりなさい。</p> <p>17 人々を警戒しなさい。あなたがたは地方法院に引き渡され、会堂で鞭打たれるからである。</p> <p>18 また、わたしのために総督や王の前に引き出されて、彼らや異邦人に証しをすることになる。</p> <p>19 引き渡されたときは、何をどう言おうかと心配してはならない。そのときには、言うべきことは教えられる。</p> <p>20 実は、話すのはあなたがたではなく、あなたがたの中で語ってくださる、父の霊である。</p> <p>21 兄弟は兄弟を、父は子を死に追いやり、子は親に反抗して殺すだろう。</p> <p>22 また、わたしの名のために、あなたがたはすべての人に憎まれる。しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われる。</p> <p>23 一つの町で迫害されたときは、他の町へ逃げて行きなさい。はっきり言っておく。あなたがたがイスラエルの町を回り終わらないうちに、人の子は来る。</p> <p>24 弟子は師にまさるものではなく、僕は主人にまさるものではない。</p> <p>25 弟子は師のように、僕は主人のようになれば、それで十分である。家の主人がベルゼブルと言われるのなら、その家族の者はもっとひどく言われることだろう。」</p>	<p>◆神殿の崩壊を予告する(13:1~2)</p> <p>◆終末の徴(13:3~13)</p> <p>9 あなたがたは自分のことに気をつけていなさい。あなたがたは地方法院に引き渡され、会堂で打ちたたかれる。また、わたしのために総督や王の前に立たされて、証しをすることになる。</p> <p>10 しかし、まず、福音があらゆる民に宣べ伝えられねばならない。</p> <p>11 引き渡され、連れて行かれるとき、何を言おうかと取り越し苦労してはならない。そのときには、教えられることを話せばよい。実は、話すのはあなたがたではなく、聖霊なのだ。</p> <p>12 兄弟は兄弟を、父は子を死に追いやり、子は親に反抗して殺すだろう。</p> <p>13 また、わたしの名のために、あなたがたはすべての人に憎まれる。しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われる。」</p>	<p>◆神殿の崩壊を予告する(21:5~6)</p> <p>◆終末の徴(21:7~19)</p> <p>12 しかし、これらのことがすべて起こる前に、人々はあなたがたに手を下して迫害し、会堂や牢に引き渡し、わたしの名のために王や総督の前に引っ張って行く。</p> <p>13 それはあなたがたにとって証しをする機会となる。</p> <p>14 だから、前もって弁明の準備をするまいと、心に決めなさい。</p> <p>15 どんな反対者でも、対抗も反論もできないような言葉と知恵を、わたしがあなたがたに授けるからである。</p> <p>16 あなたがたは親、兄弟、親族、友人にまで裏切られる。中には殺される者もいる。</p> <p>17 また、わたしの名のために、あなたがたはすべての人に憎まれる。</p>
<p>◆恐るべき者(10:26~31)</p> <p>◆イエスの仲間であると言い表す(10:32~33)</p> <p>◆平和ではなく剣を(10:34~39)</p> <p>◆受け入れる人の報い(10:40~42)</p>	<p>◆大きな苦難を予告する(13:14~23)</p> <p>◆人の子が来る(13:24~31)</p> <p>◆目を覚ましていなさい(13:32~37)</p>	<p>◆エルサレムの滅亡を予告する(21:20~24)</p> <p>◆人の子が来る(21:25~28)</p> <p>◆「いちじくの木」のたとえ(21:29~33)</p> <p>◆目を覚ましていなさい(21:34~36)</p>